

荻窪中学校学校便り

令和4年4月21日発行

令和四年度の始まりに

校長 小澤雅人

陽光穏やかな日に令和4年度入学式を挙行できました。77名の新入生を迎える、全校238名の生徒で今年度の荻窪中学校の生活が始まりました。

今年度より、杉並区教育ビジョン2022に基づいた新たな教育活動の展開が始まります。開校75年目の節目とともに、本校教育目標を次のように改訂いたしました。

教育目標

しあわせな社会の担い手として

◎協働・共生 ◎自主・自律

『人にやさしく自分に厳しく』を望む生徒像とし、「みんながしあわせな社会」を創造するために人や社会と進んで関わり貢献していく、心豊かで健全な人の育成を目指す。

新たな時代の人材育成を捉えた教育活動の展開を見据え教育目標を上記のように見直しました。21世紀も20年余り、グローバル社会、AI社会へと急速な社会変革が起きています。また、新型コロナウイルスの感染拡大、東欧地域での国際紛争など、「先行きの不透明な時代」の始まりとも言われています。現在の中学生が社会の中核となる2050年頃、どのような社会へ変革を遂げているのか予測ができません。しかし、どのような状況でも誰もが「しあわせ」を願うことには、どの時代でも変わりはないと言えます。そして、我が国だけでなく、広く世界の人々とも共に生活していく時代を創造していく、そのような人となっていく人材の育成を願っています。このために、保護者・地域の皆様方と共に荻窪中学校が子どもたちの育成の一助になっていく所存です。

かつて、新規採用教員の研修会で「あなたの小学校1年生の時の担任の先生を覚えていますか。では、その時の5年2組の担任の先生の名前は分かりますか。」と訊きました。多くの人は自分の学級担任の名前は憶えていても、違う学年の先生の名前はほとんど憶えていません。私も、全く憶えていません。子どもたちにとり、自分の担任や自分の授業を受け持っていた先生方は、忘れない思い出を持っています。子どもたちの人生にとって重要な先生と言っても過言ではありません。ですから、先ほどの研修会で、最後に「教師は子どもたちにとって、かけがえのない存在であることを意識して子どもたちに関わってください。唯一無二の存在である教師としての自覚をしてください。」と伝えました。

子どもたち一人ひとりの違いがあり、その子ならではの「良さ」があり、誰もがかけがえのない存在です。そのことを、子どもたちを取り巻く多くの人たちが認め、支えていくことで子どもたちの自己有用感が満たされ、子どもたちの可能性の花が開いていきます。学校とは、子どもたちの可能性の機会を設け、夢の実現を手助けしていく場所です。成功体験を積み重ねていくことで、子どもたちは次への挑戦に向かっていけます。その機会があるからこそ、楽しさが生まれ、学校が楽しみな場所になるといえます。楽しさが与えられる学校ではなく、楽しさを自らが創造できていける学校でありたいと考えています。

そこで、保護者・地域の皆様にお願いをいたします。本校では、学習意欲の向上と自己実現や自己決定力を高めていくため、日々の学習のみならず、多くの体験に根差した活動を行っています。しかし、学校の活動だけでは、どうしても満たされないものもあります。日々の生活の安定と、ご家庭での愛情や地域のみなさ様方の励ましにより、多くの子どもたちの心が豊かに育ち、自己有用感と自尊感情が育まれていきます。ご家庭でのお子様との会話や、地域での子どもたちへの言葉かけによる関わり合いで子どもたちは成長していきます。

コロナ禍の社会も3年目を迎えます。この2年間余り、保護者の皆様のご協力により、生徒たちが感染に至ることは多くはありませんでした。令和4年に入り、オミクロン株の影響も強く、社会全体でも感染状況が高止まりの傾向から拡大も懸念されてきています。教育活動の継続と充実を考えていますが、今後とも、各ご家庭と地域の皆様のご協力を願っています。様々な工夫を模索していくながら、生徒たちの学校生活を有意義なものとしていきたいと考えています。どうか、これから1年間『共育』となる結びつきを強くしていくことをお願いいたします。

第76回 入学式



「新入生 誓いの言葉」

春のあたたかな光に包まれながら、僕たち七十七名は荻窪中学校に入学し、中学生になりました。僕たちは新しい生活に不安もありますが、それ以上に楽しみにしていることがあります。

それは、中学校で新しい仲間と出会えることです。すぐに仲良くなれるか不安ですが、フレンドシップスクールなどの学校行事を通して仲間との絆を深めていきたいと思います。特に、運動会では練習から仲間と協力し、本番は、『みんなで頑張ってよかったです』と思えるような最高の舞台にしたいです。

また、中学生になると、学習内容が難しくなると聞いています。小学校で学んだ『何事にもあきらめない』という気持ちを忘れず、授業の時も一人で悩まないで、友だちと相談できるようにします。そして、中学校では定期考査というテストがあるので、自分の力をしっかりと確かめられるように努力していきたいと思います。三年後卒業を迎えるときには、中学校生活をやり切ったと思えるよう、充実した学校生活を送れるよう頑張ります。

今日から、ともに生活する七十七名の仲間たちと、どんな時も助け合いながら、様々なことに挑戦していきたいと思います。保護者の皆様・地域の皆様。僕たちの成長を温かく見守ってください。そして、先輩方・先生方ご指導よろしくお願ひいたします。

新入生代表 □□ □□

「在校生 歓迎の言葉」

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。僕たちはみなさんが来るのを心待ちにしていました。きっと今皆さんには期待と不安な気持ちでいっぱいだと思います。そんな皆さんに4つアドバイスがあります。

まず初めに仲間を大切にしてください。中学校ではたくさんの個性が支え合いひとつのものをつくりあげていきます。その中でも学芸発表会の合唱コンクールはそれぞれの個性を尊重し合い、まとまる事ができます。皆さんなら、仲間と共にとても素晴らしい合唱をつくりあげていくことができるはずです。

次にあいさつを大切にしてください。あいさつは荻窪中学校の先輩から後輩へと受け継がれてきた伝統です。「おはようございます」「こんにちは」などのあいさつをしっかりと行うことで、明るい学校生活になります。

次に人から言われてやるのではなく自分から積極的に行うことを大切にしてください。中学校では生徒が中心となっていろいろなことに取り組みます。ぜひ委員会、生徒会活動に参加してください。

最後に、何事も計画を立て、一つ一つ積み重ねていくことを大切にしてください。このことは部活動、勉強などのたくさんの場面で必要になります。時には上手くいかなかったり、失敗をしたりしてしまい、大きな壁にぶつかってしまうかもしれません、あきらめないでください。

僕たちがいつでもそばにいて皆さんを支えていきます。困ったとき、何かわからないことがあったときには、僕たちを頼ってください。必ず皆さんの力になります。

さあ！！これから一緒に荻窪中学校をつくっていきましょう。

在校生代表 □□ □□□

4月・5月の主な行事予定

4月22日(金)	離任式	5月16日(月)	生徒会朝会(運動会結団式)
4月25日(月)	全校朝会(認証式)		教育実習(始)・尿検査1次
4月27日(水)	内科検診(1年)	5月17日(火)	尿検査1次
5月 9日(月)	全校朝会	5月18日(水)	内科検診(2年)
5月11日(水)	杉並区特定課題調査(3年) フレンドシップスクール(1年)	5月20日(金)	生徒総会・心臓検診(1年)
5月12日(木)	フレンドシップスクール(1年)	5月26日(木)	眼科検診
5月13日(金)	専門委員会・評議執行委員会	5月28日(土)	運動会
5月14日(土)	土曜授業(ICT活用教育DAY) 教育課程説明会 部活動保護者会	5月30日(月)	振替休業日
		5月31日(火)	尿検査2次